

平成28年度 事業報告について

## 目標1 福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり

※NO網掛けは重複事業

### 1. 情報提供の充実

#### (1)福祉サービス情報をわかりやすく伝える

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	粕屋町社協だよりの配付	6月、9月、1月発行	全戸配付(年3回)を行いました。
2	福祉センター案内パンフレットの作成、配付	10月発行	公共施設等配付、社協ホームページに掲載を行いました。
3	子育て情報誌「かすやキッズネット」の発行	毎月20日発行	公共施設等、商業施設、集いの広場、幼稚園、保育園に月2,000部配付を行いました。
4	地域見守りチラシ等の配付	6月、1月発行	社協会長名、区長名と連名で、見守りチラシを作成して全戸配付を行いました。チラシ表面には、民生委員・児童委員と福祉委員の名前と電話番号を掲載、裏面には、各種相談先を掲載しました。
5	障がい者団体紹介のリーフレット配付やホームページへの掲載(随時)	通年	今年度は、各種団体からの申し出はありませんでした。
6	発達障がい情報の発信	年3回	発達障がいに関する研修会等情報発信(希望者のみ)を行いました。
7	ホームページの活用・更新	通年	社協事業に関わる情報の更新を行いました。
8	ボランティア情報の発信・ホームページの更新(町受託)	通年	ホームページ内で毎月、登録団体の月スケジュールを更新しました。今年度は、熊本地震が発生したため、ボランティアが安心して活動出来るようにホームページ上で災害ボランティア保険の加入の呼びかけを行いました。また、現地の様子等も県社協から送られてくる情報を適時伝えました。

NO	実施事業名	実施月	摘要
9	地域座談会の開催	通年	各公民館で区長、区関係者、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティアが参加し開催しました。座談会のテーマは、①粕屋町の人口推移②第3次粕屋町地域福祉活動計画について③粕屋町災害ボランティアセンター設置④その他(質疑応答)です。 開催地区:11地区
10	福祉総合相談の実施、連携	通年	役場担当課、暮らしの困りごと相談所、ケースワーカー等に対し情報提供を行いました。
11	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業	年9回	民生委員・児童委員にお弁当の希望調査を依頼して、配付は民生委員・児童委員、福祉委員が行い、ひとり暮らし高齢者(75歳ひとり暮らし高齢者、該当資格あり)の安否の確認として活用しました。 また、お弁当づくりには婦人会(5回)と食生活改善推進会(4回)に協力を頂きました。総配食数:1,163食
12	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動	通年 (月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」に協力を頂き、福祉センターで電話訪問を行いました。利用者(70歳ひとり暮らし高齢者)が不安を感じたりした場合、必要に応じて、福祉サービスに関する情報を提供し、不在時には職員が対応しました。利用者数:47名
13	生活福祉資金貸付事業(県受託)	通年	相談者や対象者に対し、必要に応じて、生活福祉資金等に関する情報を提供しました。(実績表①) 延べ相談件数:218件、貸付件数:33件
14	日常生活自立支援事業(県受託)	通年	相談者や対象者に対し、必要に応じて、日常生活自立支援事業に関する情報を提供しました。(実績表②) 利用者数:4名、延べ訪問回数:52件
15	地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画、ダイジェスト版の作成・配布	—	町民に対して地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画に関する情報を町と合同で提供しました。(全戸配付)

## (2)情報の交換や共有をすすめる

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	民生委員・児童委員との連携強化	通年	定例民生委員・児童委員会等に参加し、情報交換や意見交換を行いながら、地域における福祉課題等を把握し、情報を共有しました。
2	他の福祉サービス事業所との体制づくり	通年	他の社会福祉法人との連絡会(ふくおかライフレスキュー事業(福岡県モデル事業))に6月から参加し、その中で地域における生活困窮に関する課題について実践も交え検討を行いました。 定例会:10回 支援実施回数:9件(食糧支援、ミルク、オムツ支援等)(実績表③)
3	行政機関との連携強化	通年	役場担当課、暮らしの困りごと相談所、ケースワーカー等に対し日常生活自立支援事業、生活福祉資金、かすサポ等を中心に情報を共有しました。
4	地域座談会の開催(重複)	通年	各公民館で区長、区関係者、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティアが参加し開催しました。座談会のテーマは、①粕屋町の人口推移②第3次粕屋町地域福祉活動計画について③粕屋町災害ボランティアセンター設置④その他(質疑応答)です。 開催地区:11地区

## 2. 相談支援の充実

### (1)相談機能を強化する

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	心配ごと相談所の開設(町補助)	月2回、午前中	相談日は毎月第1・3火曜日(午前中)、相談員は、民生委員・児童委員4名(1回2名)、特別相談員に顧問弁護士2名(1回1名)で開設しました。(実績表④) 相談件数:53件
2	福祉総合相談の実施、連携(重複)	通年	役場担当課、暮らしの困りごと相談所、ケースワーカー等に対し情報提供を行いました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
3	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業(重複)	年9回	民生委員・児童委員にお弁当の希望調査を依頼して、配付は民生委員・児童委員、福祉委員が行い、ひとり暮らし高齢者(75歳ひとり暮らし高齢者、該当資格あり)の安否の確認として活用しました。 また、お弁当づくりには婦人会(5回)と食生活改善推進会(4回)に協力を頂きました。総配食数:1,163食
4	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動(重複)	通年(月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」に協力を頂き、福祉センターで電話訪問を行いました。利用者(70歳ひとり暮らし高齢者)が不安を感じたりした場合、必要に応じて、福祉サービスに関する情報を提供し、不在時には職員が対応しました。利用者数:47名
5	生活福祉資金貸付事業(県受託)(重複)	随時	相談者や対象者に対し、必要に応じて、生活福祉資金等に関する情報を提供しました。(実績表①) 延べ相談件数:218件、貸付件数:33件
6	日常生活自立支援事業(県受託)(重複)	随時	相談者や対象者に対し、必要に応じて、日常生活自立支援事業に関する情報を提供しました。(実績表②) 利用者数:4名、延べ訪問回数:52件

(2) 身近で気軽な相談支援をすすめる

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	福祉研修会の開催	7月30日(土)	福祉センターで区長、民生委員・児童委員、福祉委員、評議員、役員に参加頂き、福祉研修会を開催しました。 演題:「災害時におけるボランティアセンターの役割」 講師:福岡県社会福祉協議会 事例発表:春日市社協 園木 崇嗣氏、粕屋町社協:伴 英明 参加者数:99名

NO	実施事業名	実施月	摘 要
2	福祉委員研修会の開催	1月28日(土)	福祉センターで福祉委員を対象とした研修会を開催しました。内容は、福祉委員の活動に関する集計結果報告と平成29年度に委員が交代されますので引継ぎのポイントについて説明を行いました。 参加者数:46名

## 目標2 安心して安全な暮らしを支える基盤づくり

### 1. 地域での福祉サービスの充実

#### (1)福祉サービスの量や質の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	指定居宅介護支援事業	通年	介護保険に基づく居宅介護事業を行いました。(介護支援専門員1名で対応)(実績表⑤)
2	障がい児放課後等対策事業(町受託)	通年 土、日、祝日、年末年始(12/28~1/3) 休み	障がいのある子どもの学童保育、およびその家族の一時的な休息を目的に、障がい児放課後等対策事業を実施しました。平日は臨時職員5名で対応、長期休み(春・夏・冬休み)の場合は学生アルバイトを加配して対応しました。 延べ利用者数:1,492名(実績表⑥)
3	ふれあいバス(町内巡回バス)の運行管理(町受託)	通年 運休:土、日、祝日、 年末年始(12/29~1/3)	2台のバスで町内停留所を巡回しました。毎日の朝礼で運転手の体調管理、アルコール検知等を行い安全運転に努め、毎月運転手との定例会議を持ち町民が利用しやすい環境づくりに努めました。車輛は運行前には定期点検を行い、運行終了後は清掃を行いました。 延べ利用者数:32,535名(実績表⑦)
4	外出支援の充実(車椅子の無料貸出) (随時)	通年	高齢者等の外出支援の充実を図るため、旅行や施設からの一時帰宅者に対して無料で車椅子の貸し出しを行いました。 延べ利用者数:67名(実績表⑧)

NO	実施事業名	実施月	摘 要
5	苦情相談窓口の設置	通年	苦情解決に向けた相談窓口を設置し、苦情相談受付担当者と解決責任者を配置しました。苦情0件、ホームページで公表しました。(実績表⑨)
6	第三者委員の設置	通年	苦情相談に対し、第三者委員を設置し、第三者の公平な立場での苦情解決と調整を行い、委員2名には携帯電話をお渡しして随時相談が受けれる体制を整えました。苦情0件、ホームページで公表しました。(実績表⑨)
7	生活福祉資金貸付事業(県受託)(重複)	通年	相談者や対象者に対し、必要に応じて、生活福祉資金等に関する情報を提供しました。(実績表①) 延べ相談件数:218件、貸付件数:33件
8	日常生活自立支援事業(県受託)(重複)	通年	相談者や対象者に対し、必要に応じて、日常生活自立支援事業に関する情報を提供しました。(実績表②) 利用者数:4名、延べ訪問回数:52件

## (2)地域における福祉活動の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	小地域見守りネットワーク活動の推進	—	未実施
2	小地域福祉活動の支援	通年	小地域活動を行う福祉委員に対して、地区での活動費の補助を行いました。 14件
3	粕屋町サポーターポイント制度の実施(町受託)	通年	介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業を円滑にすすめるために取り組む粕屋町サポーターポイント制度事業において、利用者ボランティアの調整等の業務を担当しました。 延べ派遣回数:82件(実績表⑩)

NO	実施事業名	実施月	摘 要
4	福祉委員活動の支援	8月	福祉委員の活動支援のため活動費(年間12,000円)お渡ししました。また、活動報告書を全員に提出して頂き、福祉委員研修会開催時に集計結果を報告をさせて頂きました。70%の福祉委員の方がゆうゆうサロン等の活動に参加されていました。 福祉委員数:66名
5	各種福祉団体活動の支援	7月	各種団体(区長会・民生委員・児童委員協議会・ボランティア連絡協議会・老人クラブ連合会・身体障がい者福祉協会・知的障がい児(者)親の会・婦人会・食進会・子ども会育成会連絡協議会・遺族会(遺児の会))の基盤強化のために、補助金をお渡ししました。
6	各福祉団体への活動の場の提供	通年	老人クラブ連合会、婦人会、身体障がい者福祉協会、知的障がい(児)者親の会、ボランティア連絡協議会、行政等の福祉団体に対して、福祉センターが利用しやすいように、年間利用受けを行いました。また、施設利用料も無料で部屋の貸出を行いました。
7	地域青少年育成支援事業	8月	24行政区に対して、青少年育成事業費をお渡ししました。
8	幼稚園等の世代間交流の支援	12月	町内4幼稚園に対して、幼稚園発表会の補助金をお渡ししました。発表会が2回開催され、1回目に町内の方をお招き頂きました。
9	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業(重複)	年9回	民生委員・児童委員にお弁当の希望調査を依頼して、配付は民生委員・児童委員、福祉委員が行い、ひとり暮らし高齢者(75歳ひとり暮らし高齢者、該当資格あり)の安否の確認として活用しました。 また、お弁当づくりには婦人会(5回)と食生活改善推進会(4回)に協力を頂きました。総配食数:1,163食
10	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動(重複)	(月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」に協力を頂き、福祉センターで電話訪問を行いました。利用者(70歳ひとり暮らし高齢者)が不安を感じたりした場合、必要に応じて、福祉サービスに関する情報を提供し、不在時には職員が対応しました。利用者数:47名



NO	実施事業名	実施月	摘 要
11	地域座談会の開催(重複)	通年	各公民館で区長、区関係者、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティアが参加し開催しました。座談会のテーマは、①粕屋町の人口推移②第3次粕屋町地域福祉活動計画について③粕屋町災害ボランティアセンター設置④その他(質疑応答)です。 開催地区:11地区
12	他の福祉サービス事業所との体制づくり(重複)	通年	他の社会福祉法人との連絡会(ふくおかライフレスキュー事業(福岡県モデル事業))に6月から参加し、その中で地域における生活困窮に関する課題について実践も交え検討を行いました。 定例会:10回 支援実施回数:9件(食糧支援、ミルク、オムツ支援等)(実績表③)

## 2. いのちを守る支援の充実

### (1) 虐待防止のための支援を強化する

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	虐待問題に関する啓発	通年	毎月発行の子育て情報誌の中で虐待の窓口を掲載し、見守りチラシ(年2回)の中でも広報を行いました。
2	子育て支援事業	通年	3B体操の講師、親子あそびの講師(保育士)を招き、各地区の子育てサロンに年2回訪問し、1回1時間程度開催しました。 延べ参加者数:568名(実績表⑪)

## (2)災害時の避難に備える

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	災害ボランティア講座の開催	1月21日(土)	福祉センターに於いて災害時における、ボランティアの心構え、初動についての講演を行いました。 講師:NPO法人 エンジェルウイング 理事長 藤澤 健児氏 参加者数:50名
2	災害ボランティアセンターの設置訓練	2月11日(土)	福祉センターに於いて、災害ボランティアセンター設置訓練を開催しました。職員が各班のとりまとめを行い、マニュアルに沿って訓練を実施しました。訓練終了後には、マニュアルの精度を上げるために、各班の反省をまとめ、マニュアルへ反映させました。 講師:NPO法人 エンジェルウイング 理事長 藤澤 健児氏 防災士 宮崎 雄輔氏 参加者数:31名
3	小地域見守りネットワーク活動の推進 (重複)	—	未実施

## 目標3 みんなが気軽に参加できる環境づくり

### 1. 学ぶ機会の充実

#### (1)人権と福祉の教育・啓発の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	戦没者追悼合同慰霊祭の開催(町受託)	11月8日(火)	福祉センターに於いて慰霊祭を献花方式で開催しました。 参加者数:来賓24名、遺族98名
2	福祉協力校活動の支援	8月	町内4小学校、中学校2校、高校1校に対して、福祉教育の支援として補助金をお渡しました。

NO	実施事業名	実施月	摘要
3	総合学習の支援	6月27日(月) 11月21日(月) 12月15日(木)	粕屋西小学校、中央小学校、仲原小学校の3校で4年生を対象に総合学習を開催しました。内容は、車いす体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験等で高齢者や視覚障がいのある人に関する身体的機能を疑似体験が出来るので、子どもたちにもより深く、高齢者や障がいをもっている方の身体の状態や気持ちを学んでもらうことが出来ました。

## (2)生活上の福祉課題を学ぶ場の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	発達障がい研修会の開催	2月25日(土)	福祉センターに於いて子どもの障がいに関する勉強会を開催しました。 演題:「子どもの才能の活かし方～毎日の暮らしにヒントがある～」 講師:保育士 船越 舞氏 参加者数:大人30名、子ども15名
2	疑似体験用具の貸出	通年	粕屋町内小学校の総合学習開催時に、高齢者疑似体験セットと視覚障がいの疑似体験を行うアイマスク、車椅子の貸し出しを行いました。高齢者や視覚障がいのある人に関する身体的機能を疑似体験が出来るので、子どもたちにもより深く、高齢者や障がいをもっている方の身体の状態や気持ちを学んでもらうことが出来ました。 貸出件数:学校3回、企業1回
3	福祉体験教室の開催	6月19日(日)	育成会のジュニアリーダー育成研修内に福祉体験教室を開催しました。場所は、福岡県社会教育総合センター(篠栗町)で行い、児童を2人一組のペアとして、社会教育センター内の決められたコースを2人交互に車椅子体験、アイマスク体験を開催しました。 参加者数:60名(小学生50名、中学生10名)
4	子育て支援事業(出前講座特別編)	10月29日(土)	年に1回特別編としてふたば子どもクリニック医院長舎川先生に協力を頂き、福祉センターで『乳幼児の食物アレルギーのお話会』を開催しました。 参加者数:4名

## 2. 地域での参加機会の充実

### (1) 顔がみえる交流の場の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	子育て応援サロンの開催(療育児・親子サロン)	毎月1回土曜日 10時から12時	作業療法士と臨床心理士を隔月で招き開催しました。子どもの将来のことで泣いていた保護者も、何回かサロンに通っていくうちに、他の保護者に相談する等、悩みを打ち明けることができ表情も明るくなりました。年少から小学校1年生までサロンに登録しているので、先に小学校へ入学した保護者からいろいろアドバイスをいただく等、横の連携も取れています。相談にのっている保護者も、アドバイスをすることで自分の振り返りも出ています。 延べ参加者数:376名(実績表⑫)
2	子育て支援事業(出前講座)(重複)	通年	3B体操の講師、親子あそびの講師(保育士)を招き、各地区の子育てサロンに年2回訪問し、1回1時間程度開催しました。 延べ参加者数:568名(実績表⑪)
3	知的障がい者(児)・発達障がい者(児)親子交流事業	8月20日(土)	バスハイクを開催しました。今年度から、親子交流会に重点を置き、各家族ペア(2家族)になって活動をしてもらいました。年齢や学校毎にペアになって頂き活動することで、お互いに話すきっかけづくりになりました。 場所:田主丸、ぶどう狩り、大刀洗平和祈念館 参加者数:76名
4	身体障がい者生き甲斐対策支援通所事業	第4木曜日 12回	ボランティア連絡協議会登録団体「七色の会」に協力を頂き、福祉センターで午前10時から午後2時まで障がい者サロン活動を行いました。午前中は、青洲会病院地域連携室の方が講師として軽運動、午後は創作活動を行いました。毎月楽しみに活動に来られ、交流と介護予防にもなりました。 延べ参加者数:166名(実績表⑬)
5	軽運動・趣味の教室の開催	通年	8教室、9サークル開催しています。男性向けの料理教室、そば打ち教室は人気でありあまり外出しない男性にとって、仲間づくりに対して有効な取り組みになりました。 延べ参加者数:4,108名(実績表⑭)

NO	実施事業名	実施月	摘 要
6	ひとり暮らし高齢者と語る会の開催	11月19日(土)	福祉センターでひとり暮らし高齢者と語る会を開催しました。 講師:一般社団法人 自分史活用推進協議会 自分史活用アドバイザー 平川 恵美氏 演題:『自分らしく生きていく人を増やし、日本を元気に』 参加者数:22名
7	シルバー囲碁大会の開催	11月24日(木)	福祉センターで、第35回囲碁大会を開催しました。 参加者数:32名
8	老人クラブ演芸大会の開催	10月26日(水)	老人クラブ連合会演芸大会を開催する為の補助を行いました。
9	障がい者スポーツ協会の支援	—	障がい者団体の大会参加の支援を行いました。
10	郡身障者グラウンドゴルフ大会の支援		
11	福祉センターの管理運営(町受託)	通年 閉館日:日曜日、5/3 ~5/5年末年始 (12/29~1/3)	老人クラブ連合会、婦人会、身体障がい者福祉協会、知的障害(児)者親の会、ボランティア連絡協議会等の福祉団体に対して、福祉センターが利用しやすいように、年間利用受けを行っています。また、施設利用料も無料で部屋の貸出を行いました。また、子育て関係団体や企業も定期的に利用されました。 部屋利用者数:16,502名(実績表⑮)
12	小地域見守りネットワーク活動の推進(重複)	—	未実施

## (2) ボランティア活動の活性化を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	ボランティア保険への加入(加入手続き・事故対応)	随時	ボランティア連絡協議会、ボランティアセンター登録団体等の会員に共同募金の配分金でボランティア保険の加入を行いました。

NO	実施事業名	実施月	摘要
2	学生ボランティアの育成	通年	西南学院大学へ訪問し、授業の1コマを使い、社協の紹介や、学生ボランティア募集の依頼を行いました。筑紫女学園については、大学側の協力でポスターの掲示、学生への周知を行いました。また、学生ボランティア登録者に対しては、子育て応援サロンへの参加、28年度より災害ボランティア養成講座、災害ボランティア設置運営訓練への参加も呼び掛け経験を通じて育成を行いました。
3	献血推進事業	3月	年1回、献血運動の推進に対し補助を行いました。
4	ボランティア連絡協議会の支援	通年	ボランティア連絡協議会の基盤整備のため、補助を行っています。また、毎月1回の運営委員会に参加しました。
5	ボランティア連絡協議会所属団体の支援	通年	ボランティア連絡協議会の所属団体(手話の会、七色の会、友愛訪問の会、しおんの会、ぱーる会、ガイアの響)の基盤整備のため、補助を行いました。
6	ボランティア団体レベルアップ研修の支援	通年	ボランティア連絡協議会の所属団体(手話の会、七色の会、友愛訪問の会、しおんの会、ぱーる会、ガイアの響)のスキルアップのため、研修会等の支援を行いました。
7	ボランティアセンターの管理運営(町受託)	通年	職員が不在な時期もあり、平成28年度実施予定だったボランティアフェスタも未実施で終わりましたが、災害ボランティア養成講座については開催することが出来ました。 今年度ボランティアセンター移管に伴い今後、所管と協議していきます。
8	ボランティア情報の発信・ホームページの更新(随時)(重複)	通年	ホームページ内で毎月、登録団体の月スケジュールを更新しています。今年度は、熊本地震が発生したため、ボランティアが安心して活動出来るようにホームページ上で災害ボランティア保険の加入の呼びかけを行いました。また、現地の様子等も県社協から送られてくる情報を適時伝えました。

## 目標4 社会福祉協議会の基盤強化

### 1. 学ぶ機会の充実

#### (1) 役員・評議員等の活動充実

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	理事会の開催	6回	実績表⑩、⑪
2	理事視察研修会の開催	1回	年1回開催しています。(実績表⑫)
3	役員・評議員等福祉研修会への参加 (重複)	7月30日(土)	福祉センターで区長、民生委員・児童委員、福祉委員、評議員、役員に参加して頂き、福祉研修会を開催しました。 演題:「災害時におけるボランティアセンターの役割」 講師:福岡県社会福祉協議会 事例発表:春日市社協 園木 崇嗣氏、粕屋町社協:伴 英明 参加者数:99名
4	社協事業への参加	通年	役員の方々にご案内をしています。
5	評議員会の開催	3回	実績表⑬
6	三部会の開催	—	未実施
7	法令順守の徹底	通年	社協運営理念をきちんと踏まえながら、法令はもとより、社協諸規定を適正に順守しました。

#### (2) 法人の健全経営

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	公認会計士との顧問契約	通年	毎月、公認会計士の相談指導を受け適切に会計処理を実施しました。
2	社会保険労務士との顧問契約	通年	労務関係について、適切に処理出来るように相談指導を受け適切に実施しました。

### (3) 職員体制と職員育成の充実

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	職員育成研修の充実	通年	県社協が行う研修会をはじめ、糟屋地区研修会等に参加し資質の向上に努めました。
2	適正人員の確保	—	正規職員が1名退職、産休職員が復帰しました。

### (4) 財政基盤の強化

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	自主財源の検討	—	未実施
2	赤い羽根共同募金活動の推進	10月から12月まで	10月11日(火) 町内法人・個人募金推進の推進を区長、区役員、理事、評議員等に協力を頂き多くの募金が寄せられました。 また、戸別募金、街頭募金等にも多くの方々からの協力を頂きました。
3	補助金の確保	—	町に対して各種補助金に対する理解を頂けるように積算根拠をもとに説明を行いました。
4	基金等の積立・運用	—	社会福祉法改正に伴い今後、理事会、評議員会にお諮りし適切に行います。



## 実績表

①生活福祉資金貸付 実績

年 度	平成27年度	平成28年度	増 減
初 回 対 応 件 数	83	97	14
貸 付 件 数	20	33	13
延 べ 相 談 件 数	205	218	13

※不承認2件、辞退1件  
 ※電話相談も含む

②日常生活自立支援事業 実績

年 度	平成27年度	平成28年度	増 減
契約件数	3	4	1
訪問回数	41	52	11

③他の福祉サービス事業所との体制づくり 実績

年 度	平成27年度	平成28年度	増 減
利用者数		9	9

※平成28年6月から粕屋町社会福祉協議会参加。福岡県社会福祉協議会のモデル事業として糟屋地区で実施

④心配ごと相談所事業 実績

相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健衛生	医療	人権・法律	財産	事故	母子保健・児童福祉	教育・青少年	障がい者（児）福祉	母子・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	
平成27年度 取扱件数	0	0	0	2	1	0	8	0	0	41	5	1	0	0	0	0	0	0	0	58
平成28年度 取扱件数	1	1	0	2	1	0	3	0	0	40	2	1	0	0	0	0	0	0	2	53

⑤指定居宅介護支援事業 実績

(単位:人)

科目	27年度	28年度	増減
居宅介護支援 介護給付(総利用者数)	376	303	▲ 73
居宅介護支援 予防給付(総利用者数)	12	16	4
合計	388	319	▲ 69

⑥障がい児放課後等対策事業 実績

(単位:人)

科目	平成27年度	平成28年度	増減
延べ利用者数	1,772	1,492	▲ 280

⑦ふれあいバス利用者数 実績

(単位:人)

科 目	平成27年度	平成28年度	増 減
Aコース(大隈・上大隈・江辻 方面) 24停留所	4,600	3,892	▲ 708
Bコース(乙仲原東・甲仲原・酒殿・花ヶ浦 方面) 27停留所	5,795	5,783	▲ 12
Cコース(原町・内橋・阿恵・柚須・乙仲原西 方面) 32停留所	17,161	16,922	▲ 239
Dコース(戸原・内橋・長戸 方面) 29停留所	5,510	5,938	428
合 計	33,066	32,535	▲ 531

※平成29年1月4日からDコース 毛田池公園前が増設

⑧車椅子貸出し 実績

科 目	平成27年度	平成28年度	増 減
一般貸出し	49	64	15
福祉教育貸出し	3	3	0

⑨苦情解決について 実績

科 目	平成27年度	平成28年度	備 考
公 表 報 告	0件	0件	苦情はありません

⑩粕屋町サポーター制度 実績

科 目	平成27年度	平成28年度	増 減
派 遣 回 数	72	82	10
キ ャ ン セ ル 数	29	10	▲ 19
利 用 登 録 者 数	7	14	7
ボ ラ ン テ ィ ア 登 録 者 数	19	35	16

※平成27年6月開始

⑪子育て支援事業 実績

科 目	平成27年度	平成28年度	増 減
延 べ 回 数	18	19	1
参 加 者 数	784	568	▲ 216

⑫子育て応援サロン(療育児・親子サロン) 実績

(単位:人)

科 目	平成27年度	平成28年度	増 減
延 べ 回 数	12	12	0
参 加 者 数	272	239	▲ 33
ボ ラ ン テ ィ ア 数	154	137	▲ 17

⑬身体障がい者生き甲斐対策支援通所事業 実績

(単位:人)

科 目	平成27年度	平成28年度	増 減
延 べ 回 数	12	11	▲ 1
参 加 者 数	89	64	▲ 25
ボ ラ ン テ ィ ア 数	72	102	30

⑭軽運動・趣味の教室 実績

(単位:人)

8教室・9サークル		実施日	平成27年度 利用者数	平成28年度 利用者数	増 減
教 室 名	カ ラ オ ケ A	第2・4(木)	385	358	▲ 27
	カ ラ オ ケ B	第1・3(木)	240	220	▲ 20
	カ ラ オ ケ D	第2・4(火)	235	188	▲ 47
	料 理 入 門 教 室	第3(金)	74	74	0
	フ ラ ダ ン ス A	第2・4(火)	229	181	▲ 48
	フ ラ ダ ン ス B	第1・3(火)	408	345	▲ 63
	男性のそば打ち体験講座(中級編)	第4(火)	83	90	7
	男性のそば打ち体験講座(上級編)	第4(月)	102	107	5
サ ー ク ル 名	ほ ぐ し の ヨ ー ガ	第1・3(水)	346	361	15
	リ ラ ッ ク ス の ヨ ー ガ	第2・4(水)	320	363	43
	若 返 り の ヨ ー ガ	第1・3(月)	216	261	45
	囲 碁	第1～3(木)	592	484	▲ 108
	お ど り	第1～4(水)	197	216	19
	盛年クッキングサークル1班	第3(水)	114	116	2
	盛年クッキングサークル2班	第3(木)	116	135	19
	編 物 サ ー ク ル	第2・4(火)	248	289	41
	カラオケ C (サークル)	第1・3(水)	434	320	▲ 114
合 計			4,339	4,108	▲ 231

⑮福祉センター利用状況 実績

(単位:人)

科 目	平成27年度	平成28年度	増 減
部 屋 利 用 者 数	17,786	16,502	▲ 1,284

※障がい児放課後等対策事業を除く

⑯理事会の開催 実績

NO	開催日	協議内容
1	5月13日(金)	①平成28年評議員選任(案)について②平成28年理事、監事選任(案)について③平成27年度事業報告について④平成27年度一般会計収入支出決算について、監査報告⑤平成27年度共同募金一般会計本部経理区分決算及び寄付金経理区分決算について⑥臨時バス運行について⑦その他
2	6月1日(水)	①会長選出の件について②副会長選出の件について③その他
3	9月28日(水)	①戦没者追悼合同慰霊祭について②福祉センター、社協パンフレット(案)について③その他
4	11月17日(木)	①戦没者追悼合同慰霊祭の総括について②社会福祉法の改正について(ご報告)③その他
5	1月12日(木)	①定款変更(案)について②定款施行細則(案)について③評議員の費用弁償に関する規程(案)について④役員報酬・費用弁償に関する規程 廃止(案)について⑤評議員選任・解任委員会運営細則(案)について⑥役員等の報酬等に関する規程(案)について⑦その他
6	3月8日(水)	①評議員選任・解任委員の選任について②平成29年評議員の推薦について③経理規程変更(案)について④平成28年度一般会計収入支出補正予算(案)について⑤平成29年度事業方針並びに事業計画(案)について⑥平成29年度一般会計収入支出予算(案)について⑦その他



**⑰赤い羽根共同募金理事会の開催 実績**

NO	開催日	協議内容
1	9月28日(水)	①本年度目標額について②街頭募金について③法人・個人募金推進について④戸別募金について
2	1月12日(木)	①平成28年度赤い羽根共同募金結果報告について

**⑱理事視察研修会 実績**

NO	開催日	協議内容
1	8月24日(水)	◆視察先:八女市社会福祉協議会◆内容:災害ボランティアセンターについて

**⑲評議員会の開催 実績**

NO	開催日	協議内容
1	5月23日(月)	①議案第1号平成28年理事・監事の選任(案)について②議案第2号平成27年度事業報告について③議案第3号平成27年度一般会計収入支出決算について
2	1月31日(火)	①議案第1号定款の変更(案)について②議案第2号定款細則の変更(案)について③議案第3号評議員の費用弁償に関する規程(案)について④議案第4号役員等の報酬等に関する規程(案)について
3	3月30日(木)	①議案第1号平成28年度一般会計収入支出補正予算(案)について②議案第2号平成29年度事業方針並びに事業計画(案)について③議案第3号平成29年度一般会計収入支出予算(案)について

※事業報告に関して、付属明細書に記載する事項は特にありません。